2学期に学習する内容の予定です。家庭での学習計画の参考にしましょう。(内容は変更される場合もあります)

【言葉】 敬語 【漢字】 司じ訓·同じ音をもつ漢字 【古文】 平家物語 徒然草 【評論】 君は「最後の晩餐」を知っているか	 ・文章の構成や場面の展開についての理解を深める。 過去と現在、複線と結末の関係を読み解き、登場人物の言動の意味を考える。 ・敬語の働きや種類を理解し、適切な使い方について考える。 ・同訓異字、同音異義語の意味や、使い分けを理解する。 ・和漢混交文の調子やリズムを意識して音読する。 ・登場人物の言動から読み取れるものの見方や考え方を捉える。 ・作者のものの見方について考える。 ・表などを用いて、情報を整理する。 ・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。 ・動詞の形の変化について考え、動詞の活用について理解する。 	 ① 知識・技能言語に関する課題・漢字テスト文法テスト・定期テストなど ② 思考・判断・表現リスニングテスト作文・記述課題・読解課題定期テストなど ③ 主体的に学習に取り組む態度課題や提出物とその完成度授業への取り組み方定期テストなど 	
放語 【漢字】 司じ訓・同じ音をもつ漢字 【古文】 平家物語 徒然草 【評論】 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 【文法】	・同訓異字、同音異義語の意味や、使い分けを理解する。 ・和漢混交文の調子やリズムを意識して音読する。 ・登場人物の言動から読み取れるものの見方や考え方を捉える。 ・作者のものの見方について考える。 ・表などを用いて、情報を整理する。 ・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。	リスニングテスト 作文・記述課題・読解課題 定期テストなど ③ 主体的に学習に取り組む態度 課題や提出物とその完成度 授業への取り組み方	
司じ訓・同じ音をもつ漢字 【古文】 平家物語 徒然草 【評論】 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 【文法】	 ・和漢混交文の調子やリズムを意識して音読する。 ・登場人物の言動から読み取れるものの見方や考え方を捉える。 ・作者のものの見方について考える。 ・表などを用いて、情報を整理する。 ・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。 	定期テストなど ③ 主体的に学習に取り組む態度 課題や提出物とその完成度 授業への取り組み方	
平家物語 徒然草 【評論】 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 【文法】	・登場人物の言動から読み取れるものの見方や考え方を捉える。・作者のものの見方について考える。・表などを用いて、情報を整理する。・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。	課題や提出物とその完成度 授業への取り組み方	
君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 【文法】	・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。	(元州) 八十七 C	
	・動詞の形の変化について考え、動詞の活用について理解する。		
〇不定詞 ①名詞的用法 ②副詞的用法	・不定詞の形・意味・用法を理解し、表現する。 ・自分が体験したことや学んだことについて伝える	① 知識・技能文法内容を理解しているかどうか。定期テスト、小テスト、実技テスト	
③形容詞的用法 Ohave to / mustの用法	・have to / must の使い方、用法を理解し、表現する。	 ② 思考・判断・表現 学習した文法を使い、文を作ったり自己 現をしたりできるかどうか。 定期テスト、小テスト、実技テスト ③ 主体的に学習に取り組む態度 英語を用いて積極的にコミュニケー ションをとることができるかどうか。 継続的に学習に取り組みながら、 	
○動名詞のある文	・動名詞を使った文の形・意味を理解し、表現する。		
○疑問詞+to+動詞の原形	・疑問詞+to+動詞の原形の形・意味を理解し、表現する。	自己の振り返りと次へつなげる力がる かどうか 定期テスト、実技テスト等。	
○比較表現			
		※日々の授業における取組や提出物などを含て評価します。	
	①名詞的用法 ②副詞的用法 ③形容詞的用法 ③have to / mustの用法 〕動名詞のある文 〕疑問詞+to+動詞の原形	①名詞的用法 ・自分が体験したことや学んだことについて伝える ②副詞的用法 ・have to / must の使い方、用法を理解し、表現する。 ①動名詞のある文 ・動名詞を使った文の形・意味を理解し、表現する。 ②疑問詞+to+動詞の原形 ・疑問詞+to+動詞の原形の形・意味を理解し、表現する。 ②比較表現 比較級、最上級、原級の意味、用法を理解し、表現する。	

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしい力	評価の観点・評価方法
社会	【地理的分野】 ◇日本の諸地域 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方 【歴史的分野】 ◇近世の日本 ・ヨーロッパ人との出会いと全国統一 ・江戸幕府の成立と対外政策	・日本の諸地域の特色を、様々な視点から多面的・多角的に考察し、その考察をもとに地域的特色を理解する。・各地方の特色を、自然環境、工業、農業などの点に着目して理解する。・欧米諸国の近代化の進展について、どのように発展したのかを理	やファイル)など ②思考・判断・表現 定期テスト、授業態度、提出物(ワーク やファイル)など ③主体的に学習に取り組む態度 小テスト、授業態度、提出物(ワークや
数学	◇一次関数・一次関数・一次関数の値の変化・一次関数とグラフ・一次関数と方程式・一次関数の利用 ◇図形の調べ方	 ・変化や対応についての見方や考え方を一層深める。 ・あることがらの中から一次関数を見いだし、それを式やグラフに表して考察する。 ・一次関数の特徴を理解し、一次関数のグラフをかくこと。 ・直線が与えられているとき、その直線の式を求めること。 ・一次関数のグラフと方程式のグラフの関係、および、連立方程式の解とグラフの関係を明らかにすること。 ・ある具体的なことがらを一次関数とみなし、それを問題解決に利用すること ・図形の基本性質として、平行線についての性質、多角形 	 知識・技能 発言・発表,定期テスト, 単元テスト,小テストなど 思考・判断・表現 発言・発表,定期テスト, 単元テスト,小テストなど
	・平行と合同 ・証明 ◇図形の性質と証明 ・三角形(二等辺三角形)	の角,三角形の合同条件を調べる。 ・観察,操作や作図などの活動を通して,証明の意義・必要性を理解し,証明のしくみ・進め方を身につける。 ・三角形の合同条件を使って,二等辺三角形の性質を証明する。 ・定理の逆について理解する。	③ 主体的に学習に取り組む態度 課題への取り組み方,発言の様子, ノート,ワークなど

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしい力	評価の観点・評価方法
	◇生物の体のつくりとはたらき I章生物の体をつくるもの 2章植物の体のつくりとはたらき 3章動物の体のつくりとはたらき 4章動物の行動のしくみ	 ・生物の体をつくる細胞について理解する。 ・動物が生命を維持するためのしくみを理解する。 ・栄養分や酸素を取り入れるしくみを理解する。 ・動物が刺激を受けるしくみや動物が刺激を受けとってから反応するまでのしくみを理解する。 ・運動のしくみを理解する。 	① 知識・技能 定期テスト、実験観察の技術習得 実験結果の記録や整理、授業での発言 などで判断② 思考・判断・表現 定期テスト、実験観察による 考察、授業での発言などで判断
理科	◇電流とその利用↓章 電流の性質2章 電流の正体3章 電流と磁界	・実験機器の操作や実験結果の処理についての技能を習得させる。 ・回路の基本的な性質や、電流と電圧の関係を見いだすとともに電気抵抗があることを見いだす。 ・静電気と電流の関係から、電流の正体について理解する。 ・電流の流れるしくみを理解する。 ・電流を利用して熱や光、磁界などを発生させることができることを見いだす。	③ 主体的に学習に取り組む態度 ノートやレポートの完成度、提出具合、 授業での態度、定期テストなどで判断 備考:定期テストは、小テストも含む
家庭	・衣服の手入れ・布作品の制作・食事の役割と中学生の栄養の特徴	・食事の役割を考える。・健康に良い食習慣を知る。・栄養素の種類と働きを理解する。・中学生に必要な栄養を理解する。	定期テスト クロムブックでの提出など ② 思考・判断・表現 定期テスト クロムブックでの提出など ③ 主体的に学習に取り組む態度 クロムブックでの提出
技術	【エネルギー変換の技術】 ○エネルギー変換 ならびに製作実習	・食品に含まれる栄養素を理解する。 ・一日に必要な食品の量を考える。 ・バランスの良い献立を考える。 ・エネルギー変換の技術について理解する。 ・電気を安定的に供給するための仕組みを知る。 ・電気エネルギーの変換と利用方法を知る。 ・電気機器の安全な使い方について理解する。 ・電気事故を防ぐ方法について考えることができる。 ・エネルギー変換を利用した製作品をつくることができる。	授業での態度など ①知識・技能 ・電気を安全に利用する技能 ・工具の正しい利用や作品の成果 ・定期考査 等 ②思考・判断・表現 ・作業の工夫 ・レポートの記述内容 ・定期考査 等
			④ 主体的に学習に取り組む態度・授業の様子・プリントやワークノートの取組の様子・定期考査

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしいカ	評価の観点・評価方法
音楽	 歌唱分野 ・ 歌唱分野 ・ クラス ・ タテン ・ 子の本のでは ・ でのでは ・ でので ・ オーケストラに 	・6/8拍子の3連符のまとまりを意識し、ゆったりとした曲の表現を身に付ける。 ・歌詞の内容や曲想を味わいながら、曲に応じた歌い方を身につける。 ・合唱への取組を通して、自分の思いを音楽で伝える力を育むと共に、仲間と互いに歌いあえる喜びを味わう。 ・アルトリコーダーの基礎的な奏法をしっかりと身に付けながら、様々な演奏表現を楽しむ。 ・音楽の構成とオーケストラについて理解して鑑賞する。・ベートーヴェンについて知り、その音楽の特徴と背景を重ね合わせて作品を味わう。	 ① 知識・技能 ・実技試験(歌唱・器楽) ・定期考査 等 ② 思考・判断・表現 ・実技における演奏表現の工夫 ・鑑賞批評文やワークの記述 ・定期考査 等 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・授業の様子
美術	○夏休み自由作画 ○ピンパターン(線織面) ○鑑賞 ○透視図法	 ・デザインを立体的に構成し、完成を予想して制作を進めることができる。 ・配色や模様を工夫し、魅力的な作品に仕上げる。 ・色と直線の限られた要素で独創的で発想力豊かな作品を作る。 ・用具の扱いや糸の巻き方などプリント学習を含めた有効的な議法を覚えて作品に活かす。 ・丁寧な作業を心がけ、完成度を高める。 ・作品の良さを感じ取る。 	① 知識・技能 期末テストによる考査点 (実技課題による技能点が中心であり、知識 を問う問題は3割程度) ② 思考・判断・表現 作品の構成と達成度 作品の良さを感じ取る力 〈作品の発想力や独創性〉 ③ 主体的に学習に取り組む態度 授業・作品への取り組む態度 提出物の内容 〈作品の完成度と授業中の姿勢・提出物〉
	【体育】 <mark>男女共通</mark> ○体つくり運動	・体育大会に向けて体力向上と各種目の練習 ・ラジオ体操を正しく習得する。	① 知識・技能・実技テスト(各種の記録、評価)・定期テスト 等② 思考・判断・表現
	【体育】 男子 ○ソフトボール ○バレーボール ○ハードル ○陸上(長距離)	 ・ソフトボールでは基本的なキャッチボールなどの技術の向上。 ・バレーボールの特性や成り立ちを理解し、ボールの操作や動きによって、空いた場所をめぐる攻防を味わう。 ・ハードリングの技能を身につけ、能力に応じた技能で、自己の記録が伸びるようにする。 ・長距離走では、記録の向上や競争の楽しさを味わう。 	・定期テストでの思考・判断・表現の 項目で自分の考えを具体的に記す ・各授業での配布プリント・学習カート の内容から判断する
男子女子	【体育】 <mark>女子</mark> ○バレーボール ○柔道 ○長距離走	・バレーボールでは基本的なパスなどの技術の向上をさせる。・柔道では、受け身を身につける。また、固め技「けさ固め」の技を用いて攻防を行う。・長距離走では、記録の向上や競争の楽しさを味わう。	り組む ・準備運動 (補強等) をきちんと取り組む む ・準備、授業、片づけに取り組む態度 等
	【保健】 <mark>男女共通</mark> ・応急手当の意義と方法 ・心肺蘇生法 ・生活習慣病の起こり方 ・生活習慣病の予防 ・がんの予防	・応急手当の意義と方法・心肺蘇生法・生活習慣病の起こり方・生活習慣病の予防・がんの予防	